

「確かな神と確かな信仰」

ヘブル人への手紙11章1~3、6節

1

さて、信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。昔の人たちは、この信仰によって称賛されました。信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、その結果、見えるものが、目に見えるものからできたのではないことを悟ります。ヘブル11:1-3

信仰がなければ、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神がご自分を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。11:6

2

確かなみことば

- 神は昔、預言者たちによって、多くの部分に分け、多くの方法で先祖たちに語られました。この終わりの時には、御子にあって私たちに語られました。神は御子を万物の相続者と定め、御子によって世界を造られました。御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現れであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。御子は罪のきよめを成し遂げ、いと高き所で、大いなる方の右の座に着かれました。ヘブル1:1-3

3

確かなみことば

- こういうわけで、私たちは聞いたことを、まずまずしっかりと心に留め、押し流されないようにしなければなりません。、、、この救いは、初めに主によって語られ、それを聞いた人たちが確かなものとして私たちに示したものです。そのうえ神も、しるしと不思議と様々な力あるわざにより、また、みこころにしたがって聖霊が分け与えてくださる賜物によって、救いを証していただきました。ヘブル2:2-3

4

確かなみことば

- 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、その結果、見えるものが、目に見えるものからできたのではないことを悟ります。ヘブル11:3
- あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく朽ちない種からであり、生きた、いつまでも残る、神のことばによるのです。「人はみな草のよう。その栄えはみな草の花のようだ。草はしおれ、花は散る。しかし、主のことばは永遠に立つ」とあるからです。これが、あなたがたに福音として宣べ伝えられたことばです。1ペテロ1:23-25

5

確かなみことば

- 今私は、あなたがたを神とその恵みのみことばにゆだねます。みことばは、あなたがたを成長させ、聖なるものとされたすべての人々とともに、あなたがたに御国を受け継がせることができます。使徒20:32
- 聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。神の人がすべての良い働きにふさわしく、十分に整えられた者となるためです。2テモテ3:16-17

6

信仰を妨げるもの

- 私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続くからです。 2コリント 4:18
- 私たちは見えるものによらず、信仰によって歩んでいます。 2コリント5:7
- イエスは答えられた。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』と書いてある。」 マタイ4:4

7

経験よりも敬虔

- 【主】はこう言われる—知恵ある者は自分の知恵を誇るな。力ある者は自分の力を誇るな。富ある者は自分の富を誇るな。誇る者は、ただ、これを誇れ。悟りを得て、わたしを知っていることを。 エレミヤ9:23-24
- 【主】よ、私は知っています。人間の道はその人によるのではなく、歩むことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。 10:23
- 主を恐れることは知識(知恵)の初め 箴言 1:7, 9:10

8

困難は信仰の妨げになりうる

- あなたがたは、光に照らされた後で苦難との厳しい戦いに耐えた、初めの日々を思い起こしなさい。、、、ですから、あなたがたの確信を投げ捨ててはいけません。その確信には大きな報いがあります。あなたがたが神のみこころを行って、約束のものを手に入れるために必要なのは、忍耐です。 ヘブル10:32, 35-36

9

困難は信仰の妨げになりうる

- また岩地に蒔かれたものとは、みことばを聞くと、すぐに喜んで受け入れる人のことです。しかし自分の中に根がなく、しばらく続くだけで、みことばのために困難や迫害が起こると、すぐにつまずいてしまいます。茨の中に蒔かれたものとは、みことばを聞くが、この世の思い煩いと富の誘惑がみことばをふさぐため、実を結ばない人のことです。 マタイ13:20-22

10

困難は信仰の妨げになりうる

- これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を得るためです。世にあっては苦難があります。しかし、勇氣を出しなさい。わたしはずでに世に勝ちました。ヨハネ16:33
- 問題や困難に支配されない。私たちを支配するのは私たちの主であるイエス様だけ。

11

困難の中の信仰は伝道になりうる

- 過去にも教会はパンデミックと遭遇した
- 3-4世紀に起きたパンデミックでは、ローマ帝国の人々は、神々の怒りによるものだと言っていたが、クリスチャンは愛をもってクリスチャンだけではなく、苦しみの中にあつた人々をに仕えた。その愛の行為が後に人々を教会へと導いた。
- 大命令(神を愛し、隣人を愛する)マタイ22と黄金律(自分にしてもらいたいことを人にも)マタイ7:12の実践が教会の急成長をもたらした。

12

困難の中の信仰は伝道になりうる

- イエスは彼に言われた。「『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが、重要な第一の戒めです。『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。 マタイ22:37-39
- ですから、人からしてもらいたいことは何でも、あなたがたも同じように人にしなさい。これが律法と預言者です。マタイ7:12

13

困難は信仰の妨げになりうる

- ちょうどそのとき、人々が何人かやって来て、ピラトがガリラヤ人たちの血を、ガリラヤ人たちが献げるいけにえに混ぜた、とイエスに報告した。イエスは彼らに言われた。「そのガリラヤ人たちは、**そのような災難にあったのだから、ほかのすべてのガリラヤ人よりも罪深い人たちだったと思いませんか。そんなことはありません。わたしはあなたがたに言います。あなたがたも悔い改めないなら、みな同じように滅びます。また、シロアムの塔が倒れて死んだあの十八人は、エルサレムに住んでいるだれよりも多く、罪の負債があったと思いませんか。そんなことはありません。わたしはあなたがたに言います。あなたがたも悔い改めないなら、みな同じように滅びます。**」 ルカ13:1-5

14

困難は信仰の妨げになりうる

- 14世紀には世界規模でペストが大流行し、全世界でおよそ8500万人、当時のヨーロッパ人口の3分の1から3分の2に当たる、約2000万から3000万人が死亡したと推定されている。
- 流行の中心地だったイタリア北部では住民がほとんど全滅した。疫病の原因が「神の怒り」と信じたキリスト教会では、ユダヤ人が雑居しているからとして1万人以上のユダヤ人を虐殺した。
- インフォデミック(根拠のない情報、うわさなど)に注意!

15

神に喜ばれる信仰

- 昔の人たちもこの信仰によって称賛されました。(認められました、新共同訳)
- **見えない神を信頼して従う信仰。**(神を神とする)
- イエス様に信仰をほめられた人
 - 百人隊長 マタイ8:5以下
 - カナンの女 マタイ15:21以下
 - 2枚の銅貨を献金した女性 マルコ12:41以下
 - ナルドの香油をささげた女性 マルコ14:3以下

16

神に喜ばれる信仰

- さて、信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。ヘブル 11:1-2
- 信仰がなければ、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神がご自分を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。 11:6
- 「**主は生きておられる**」詩18:46

17

確かな神と確かな信仰

- 信じたいものを信じるのではなく、信じられないほど素晴らしい真理(福音)を信じる。
- **信仰は私たちの持てるもので最強(最高)のもの、宇宙で最強(最高)の方と結びつける。**
- 信仰は人を完成させる。神の力によって。
- 信仰ありとなしの違い? 神の愛、感謝、喜び、平安、永遠の命。その違いだけ? それは天と地の違い? 「天国と地獄」の違い。
- **私たちの信仰は確かな神と神の確かな言葉に基づいた確かなもの。**

18